

2022 年 10 月 2 日(40 週目) 主日礼拝

「ヤコブの神はわれらのとりでである」(詩篇 46:1-7)

・詩編を通して、神様の恵みを受けている。詩編23編:主は私の羊飼い。私は乏しいことはありません。詩編 103 編:我が魂よ。主をほめたたえよ。詩編 46 篇-ヤコブの神様はわれらの避け所であり、とりでである。

・記録背景:シオンのエルサレムの町が危機にさらされたとき、神様の奇跡的な御力によって守られたことをほめたたえる歌(詩)。シオンの歌とも呼ばれる:すべての敵の危険から守られたことをほめたたえる歌である。ヒゼキヤ王の時代に、アッシリアの軍隊の攻撃の中で敵を砕かれ守られた。そのことを賛美する歌である。

1.ヤコブの神はわれらのとりでである	2.神の都(シオン)を助ける主	3.日本キリスト教国家と世界福音化
▲ヤコブの神様は私の神様である。 1)とりで・さけところ—詩 46:1(神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。) ・主はわれらの避け所であり、とりでである。 ○ヤコブの神—・とりで—詩篇 46:7(万軍の主はわれらとともにおられる。ヤコブの神はわれらのとりでである。セラ) 2)創 28:13-15(見よ。主が彼のかたわらに立っておられた。そして仰せられた。「わたしはあなたの父アブラハムの神、イサクの神、主である。わたしはあなたが横たわっているこの地を、あなたとあなたの子孫とに与える。あなたの子孫は地のちりのように多くなり、あなたは、西、東、北、南へと広がり、地上のすべての民族は、あなたとあなたの子孫によって祝福される。) ・神様は、無条件にヤコブを選ばれた。 ・神様は、ヤコブの子孫代々を祝福された。 ・約束したことを成し遂げるまで私達を必ず捨てない ・神様は私達を選んで福音を信じる者に変えられた。 ・私達を通して、必ず世界福音化を成し遂げて下さる 3)創 3:15(わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み碎き、おまえは、彼のかかとかみつく) ・ヤコブは、契約を信じる人であった。 ・キリストにあって私達をサタンから解放された。 4)恐れない—詩篇 46:2-3(それゆえ、われらは恐れない。たとい、地は変わり山々が海のまなかに移ろうとも。) ・私達の神様はヤコブの神様であるので恐れない。 5)恐れない—ヨシュア 1:9(わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主があなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである) 6)恐れるな—イザヤ 41:10 ・私達がヤコブである。主が守るので恐れない。 7)何も思い煩わない—1 ペテロ 5:7	▲神様は、シオンを助ける主で、神の都の中におられる ○ヒゼキヤの時代に、アッシリヤのセナケリブ軍が 18 万 5 千人が攻めてくるようになった。人間の力ではどうしようもない状態の時に、祈り始めて、主が天軍天使を遣わして 18 万 5 千人の軍隊が死んでしまった。神様は、神の都を守られる。 1)詩篇 46:4-6(川がある。その流れは、いと高き方の聖なる住まい、神の都を喜ばせる。神はそのまなかにいまし、その都はゆるがない。) ・神様は、神の都(神の神殿)を守られる。 ・神の神殿は、キリストご自身である(エペ 4:16)。 ・私達に神の御霊が宿り神様の神殿に変えられた。 2)聖所—創 28:17(こここそ神の家にはかならない。ここは天の門だ。) ・ベテルは神の家。ヤコブは神殿を建てる決断。 ○聖所—創 28:22(私が石の柱として立てたこの石は神の家となり、すべてあなたが私に賜わる物の十分の一を私は必ずあなたにささげます。) ・教会の為に私達は、献金・献身をしていくように。 ・教会がある場所には、災いが無く主の恵みがある。 ○神殿(教会)—I コリ 3:16(あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。) ・私達は、神様の神殿であり、神の御霊が宿っている ・悪魔は、いつでも神様の子ども達を倒そうとする。 ・キリストは、聖徒を守り、助けて下さる。 3)福音を持った教会、聖徒に共におられる—マ 28:20 ・福音を持っている教会は決して潰されない。 4)助け—詩篇 46:5(神はそのまなかにいまし、その都はゆるがない。神は夜明け前にこれを助けられる。) 5)詩篇 46:7(万軍の主はわれらとともにおられる。ヤコブの神はわれらのとりでである。セラ) ・私は神の都で、神の神殿であるので恐れない。 ・セラ＝黙想をする⇒黙想する時に、深く癒される。	▲日本をキリスト教国家にされるので私達は主をほめたたえられる。 1)詩篇 103:22(主をほめたたえよ。すべて造られたものたちよ。主の治められるすべての所で。わがたましいよ。主をほめたたえよ。) ・主に造られた全ての者達が、救われて主に賛美を捧げられるようになる。 ・私達は神様に賛美を捧げるように。 ・福音化をなされるように導いて下さっている。 ・主が、日本キリスト教国家を必ずなされる。 2)詩篇 46:10(やめよ。わたしこそ神であることを知れ。わたしは国々の間であがめられ地の上であがめられる。) ・全ての国の人々の中で主があがめられるようになる。 ・現在、偶像崇拜を日本人はしているが、解放される。 ・神様は日本をキリスト教国家にするように祝福する。 3)イギリス、ドイツ、米国 ・イギリスの国歌は、詩編 46 編をとって国歌にした。 ・イギリスの国旗も十字架の国旗である。 ・イエス・キリストが主人になるように。 ・私達の国もキリストを信じる国となるように。 ○日本キリスト教国家・世界中心的国家 ・日本がキリスト教国家としての契約を掴むように。 ・主がわがやぐらで避け所である。 ・私達は、必ずサミットになるようになる。 ・サミットレムナントを育成することが出来るように。 ・教会の発展の為に祈り、献身をする。 ▲結論—黙想 ○朝早く—詩篇 46:11:主が私のとりでである。 ○ヤコブ—ベテル—祈りの祭壇 ①平安、静かに—平安で静かな時間に黙想する。 ②意味、感謝(共に):救いに感謝をするように。 ③集中:神様の御言葉に集中すると癒される。 ④力—聖霊充滿:聖霊充滿になることが出来るように。

現場地教会(2022 年 10 月 2 日～2022 年 10 月 8 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ

私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ

2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ

われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「ヤコブの神はわれらのとりでである」(詩篇 46:1-7)

【讚美】 384 神はわがやぐら

【祈り】

①教会の祈りの課題

※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

御座の祝福を 味わう (3・9・3 契約の 祈り)	【吐いて】主は生ける神の御子キリストです。 【吸って】いま神の御霊で満たしてください。 【吐いて】御言葉の力が臨まれますように。 【吸って】キリストの御霊で満たしてください。 【吐いて】3つの呪いを解決する力が臨まれますように。 【吸って】助け主聖霊様で満たしてください。 【吐いて】聖霊様の力が臨まれますように。 【吸って】3つの超越の力で満たしてください。 【吐いて】御座の祝福・時空間を超える 237 の光の力が臨まれますように。 【吸って】3つのいのちで満たしてください。 【吐いて】神の形・いのちの息・エデンの園の祝福が臨まれますように。 【吸って】3つの空前絶後の祝福で満たしてください。 【吐いて】空前絶後の私・教会・タラントが回復されますように。 【吸って】3つの時代の祝福で満たしてください。 【吐いて】牧師・重職者・レムナントの時代を味わう祝福をください。
契約の祈り (主日礼拝)	1. ヤコブの神様が、福音を信じる私を無条件に選んで祝福され、どんなことがあっても守ってくださる砦となり、サミットにされることを感謝します。 2. 神殿である私は神の都エルサレムのように守られることを信じて、キリストの体である教会に献身するとき、神様の助けが与えられることを信じます。 3. 神様が私の砦であることを黙想して力を受けて、恐れることなく日本キリスト教国家・世界福音化にオールインする 70 人弟子になりますように。
お知らせ	1、日本伝道集会 10月4日～5日 2、親と教師の集まり：10月2日14：00 3、日本神学校、日本語学校の入学式 10月3日～ 4、日本大学修練会 10月10日
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄5丁目23－8／tel:052-238-6003 主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00	